平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　株式会社 シャルレ　　上場取引所　東
コード番号　9885　URL　http://www.charle.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 奥平　和良
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長　(氏名) 岩永　信幸　TEL 078-792-8565

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,624	△0.7	117	22.8	126	21.4	90	△8.1
25年3月期第1四半期	4,656	△3.0	95	△69.9	103	△68.1	98	△57.9

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　53百万円　(△69.4%)　25年3月期第1四半期　176百万円　(△35.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.71	―
25年3月期第1四半期	5.13	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	22,658	19,290	85.1	1,006.51
25年3月期	23,868	19,811	83.0	1,033.70

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　19,290百万円　25年3月期　19,811百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	30.00	30.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	△1.1	400	28.9	420	28.0	320	36.2	16.70
通期	20,600	△3.2	570	△22.3	590	△24.1	420	0.3	21.91

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	21,034,950 株	25年3月期	21,034,950 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,869,098 株	25年3月期	1,869,039 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,165,898 株	25年3月期1Q	19,166,031 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安による輸出企業の持ち直し等により、製造業を中心に企業収益が改善し、景気の回復基調が見られました。一方、海外経済においては、欧州の債務問題や中国の景気減速など、景気の下ぶれリスクが依然として懸念される状況にあります。

このような経営環境のもと、当社企業グループは「美と健康」の事業領域を中心に、人々の豊かさを追求する企業として、独自の商品の開発・提供、魅力的なサービスやビジネスシステムの提供を行うことで「美しく健康的な生活」を提案してまいりました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間における当社企業グループの売上高は46億24百万円（前年同四半期比0.7%減）、営業利益は1億17百万円（同22.8%増）、経常利益は1億26百万円（同21.4%増）、四半期純利益は90百万円（同8.1%減）となりました。

(国内レディースインナー等販売事業)

国内レディースインナー等販売事業は、販売組織の再活性化と収益構造の改善を方針に掲げ、事業改革に着手しました。従来どおり「美と健康のシャルレ」として、健康関連分野の商品や化粧品等、機能性が高く、かつ独自性のある商品の開発・提供をより一層強化するとともに、次世代を担うビジネスメンバーの育成や、新たなターゲット層への商品開発等にも積極的に取り組んでまいりました。

商品面におきましては、前期に引き続き、健康関連分野の商品の拡充を図りました。４月には、ウォーキング等の軽運動に適した商品として「サポートウォーク　ウエア　２０１３春夏」のパーカー、カットソー、パンツを発売しました。スポーツウエアとしての機能性に加え、トレンドを意識した若々しいデザインが評価されました。５月には、姿勢意識インナーに夏仕様のキャミソールタイプを、６月には、前期に発売した肩ストレッチインナーに半袖タイプを追加発売いたしました。

また、夏場の快適な睡眠をサポートするアイテムとして、６月にガーゼ素材のナイティやタオルケット、シーツ等を発売いたしました。同時に、冷却用のジェルパックを入れて就寝時に使用できるピローパッドも発売し、売上が好調に推移いたしました。

化粧品類につきましては、前期に発売いたしました基礎化粧品の「エタリテ　ラインⅡ」を中心に定番のエタリテシリーズの売上が好調で、前年実績を上回りました。また、６月には、ヘアケアシリーズの「シャルエーゼ」に頭皮の余分な皮脂や汚れを取り除くことで、健やかな頭皮を保つ「頭皮クリアクレンジング」を発売し、アイテムの拡充を図りました。

営業施策面におきましては、４月に全代理店を対象とした「第30回シャルレ代理店セミナー」を実施し、中期経営方針や各種施策の共有化を図るとともに、代理店との一体感を醸成し、活動意欲の向上に繋げました。販促面においては、化粧品類の販売活動を支援する策として、新たなボーナス制度の導入を発表し、販促意欲を喚起いたしました。また、前期に引き続き新メイト育成キャンペーンを実施するとともに、ビジネスメイトの育成策として、ビジネス説明会等の会合への動員強化を実施いたしました。

このように、積極的な事業展開を行った結果、国内レディースインナー等販売事業の売上高は45億91百万円（前年同四半期比1.2%増）となりましたが、在庫評価損の増加等により、営業利益は1億63百万円（同21.6%減）となりました。

(海外レディースインナー等販売事業)

海外レディースインナー等販売事業におきましては、中国の百貨店での店舗販売を、上海の旗艦店を中心に12店舗で行ってまいりました。かねてからの課題であった収益性の改善に関して、不採算店舗１店舗を閉鎖し、２店舗を代理商へ営業譲渡いたしました。また、本社社員の削減や事務所の移転等、本社経費の削減にも着手してまいりましたが、円安の影響も受け、海外レディースインナー等販売事業の売上高は33百万円（前年同四半期比6.9%減）、営業損失は29百万円（前年同四半期は22百万円の営業損失）となりました。

（２）財政状態に関する説明

総資産は、現金及び預金の減少2億42百万円、有価証券の減少2億69百万円、商品の減少2億48百万円等により、前連結会計年度末に比べ12億9百万円減少して226億58百万円となりました。

負債は、買掛金の減少1億91百万円、未払金の減少3億97百万円等により、前連結会計年度末に比べ6億88百万円減少して33億68百万円となりました。

純資産は、四半期純利益90百万円、利益配当金5億74百万円等により、前連結会計年度末と比較して5億21百万円減少し、192億90百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の83.0％から85.1％に上昇しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月14日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,908	7,665
売掛金	133	159
有価証券	2,409	2,140
商品	4,750	4,502
貯蔵品	34	34
繰延税金資産	486	486
その他	457	151
貸倒引当金	△13	△16
流動資産合計	16,166	15,123
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,324	1,323
土地	907	907
その他（純額）	528	497
有形固定資産合計	2,760	2,729
無形固定資産		
その他	756	733
無形固定資産合計	756	733
投資その他の資産		
投資有価証券	2,495	2,430
前払年金費用	717	706
繰延税金資産	427	427
その他	558	520
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	4,185	4,073
固定資産合計	7,702	7,535
資産合計	23,868	22,658

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,062	870
未払金	1,424	1,027
未払法人税等	30	25
賞与引当金	185	117
その他	226	402
流動負債合計	2,929	2,443
固定負債		
売上割戻引当金	214	215
退職給付引当金	470	440
長期未払金	208	52
その他	234	216
固定負債合計	1,127	924
負債合計	4,057	3,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,600	3,600
資本剰余金	4,897	4,897
利益剰余金	12,789	12,304
自己株式	△1,295	△1,295
株主資本合計	19,992	19,507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△133	△197
為替換算調整勘定	△47	△19
その他の包括利益累計額合計	△180	△216
純資産合計	19,811	19,290
負債純資産合計	23,868	22,658

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	4,656	4,624
売上原価	2,330	2,529
売上総利益	2,326	2,095
販売費及び一般管理費	2,230	1,977
営業利益	95	117
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	0	0
雑収入	6	4
営業外収益合計	13	12
営業外費用		
支払利息	0	1
持分法による投資損失	3	－
為替差損	1	－
社宅解約損	0	0
雑損失	0	1
営業外費用合計	5	3
経常利益	103	126
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	0	－
店舗閉鎖損失	－	20
特別損失合計	2	20
税金等調整前四半期純利益	101	105
法人税、住民税及び事業税	3	15
法人税等合計	3	15
少数株主損益調整前四半期純利益	98	90
四半期純利益	98	90

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	98	90
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57	△63
為替換算調整勘定	12	27
持分法適用会社に対する持分相当額	7	－
その他の包括利益合計	77	△36
四半期包括利益	176	53
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	176	53
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内レディースインナー等販売事業	海外レディースインナー等販売事業	ＬＥＤ照明販売事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,538	35	82	4,656	－	4,656
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	－	－	7	△7	－
計	4,546	35	82	4,664	△7	4,656
セグメント利益又は損失（△）	208	△22	△34	151	△55	95

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額には各報告セグメントに配分していない全社費用55百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内レディースインナー等販売事業	海外レディースインナー等販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,591	33	4,624	－	4,624
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	－	0	△0	－
計	4,592	33	4,625	△0	4,624
セグメント利益又は損失（△）	163	△29	134	△16	117

（注）１　セグメント利益又は損失（△）の調整額には各報告セグメントに配分していない全社費用16百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの変更）

当第１四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する事業セグメント「ＬＥＤ照明販売事業」を廃止しております。

これは、ＬＥＤ照明販売事業を営む株式会社シャルレライテックを平成24年12月３日付で外部に譲渡したことによるものであります。

これにより、当第１四半期連結会計期間より「国内レディースインナー等販売事業」、「海外レディースインナー等販売事業」の２つを報告セグメントとしております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。